

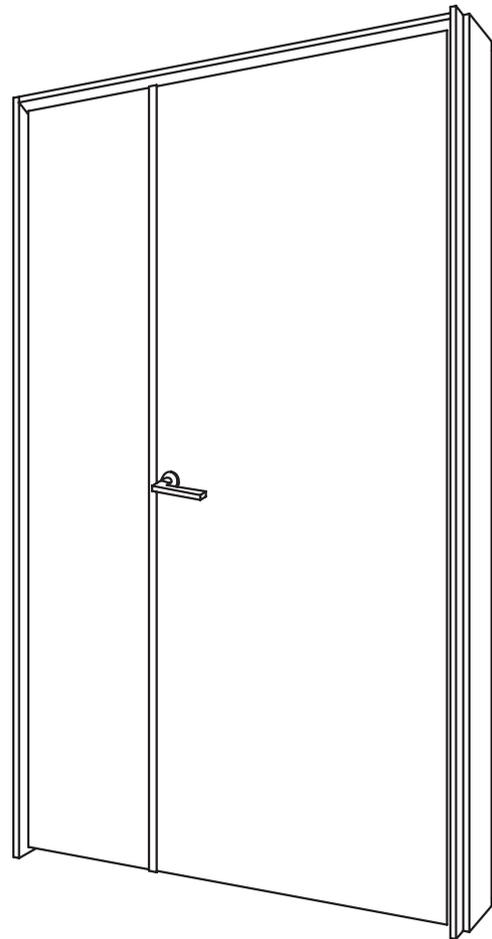
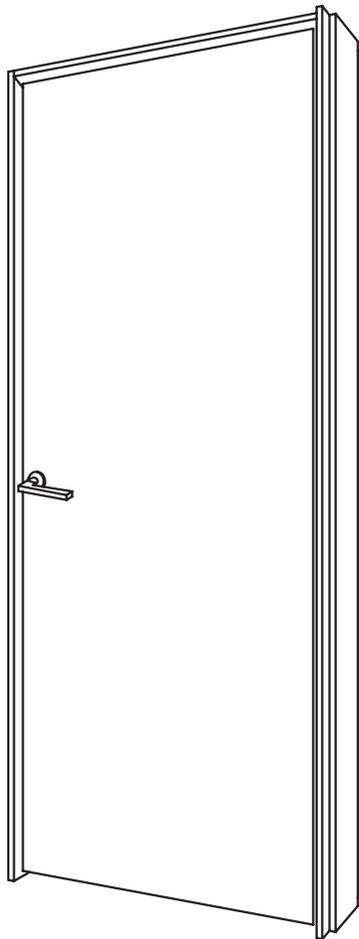
# miratap

建具

ノッポ スリム枠片開きドア・親子ドア

組立設置説明書 04-NOP14S-02

設置前に、この組立設置説明書と商品同梱の各説明書をよくお読みのうえ、正しく設置してください。  
本体や機器に付属の取扱説明書は、設置完了後にお客様にお渡しください。





## ●安全上のご注意

ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果（傷害、物損）に結びつくおそれがあります。必ずお守りください。



禁止



実行



注意

お守りいただく内容を上の記号で区分し、説明しています。



### 警告

「死亡または重傷を負うおそれがある」内容



本商品は室内専用です。

屋外や浴室などの水がかり部分や他の用途へのご使用はおやめください。



扉や枠セットの保管は、湿気や直射日光の当る場所を避けてください。また、立てかけた状態での保管は、やめてください。保管状態が悪いと、反りやねじれの原因となります。



枠を躯体へ取付ける際は、水準器・下げ振り等で必ず水平・垂直になっているか確認してください。



施工後は、キズや汚れを防ぐために、養生材等で養生してください。



枠をコンクリートやモルタルに直付けしないでください。

やむを得ず直付けする場合は、枠材木口と下地面の間に、必ず防水処理をしてください。



扉や枠が汚れている場合は、柔らかい布に水で薄めた中性洗剤を浸し、かたく絞って拭き、乾いた布で拭取ってください。シンナー、ベンジン、アルコールなどの溶剤は使用しないでください。変色・変質のおそれがあります。

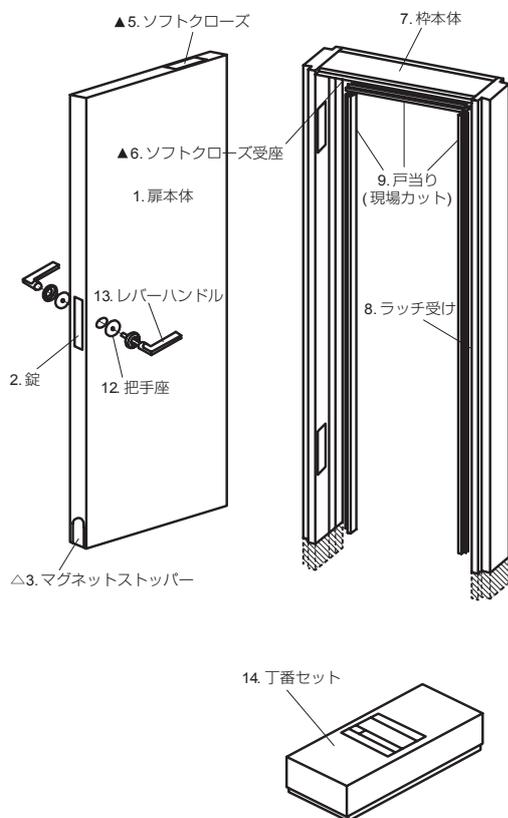


枠の組立てには、同梱のビス・ネジを使用してください。

他のビス・ネジを使用すると、部品・部材の脱落や、枠の垂れ下がり・ゆがみなどの原因となります。

# 1 全体図

## <片開きドア>



床に埋め込まない場合は納まりに合わせて現場カットしてください。  
※ イラストはH2400以下のものです。

## 《扉》

番号	名称	数量
1	扉本体	1
2	錠(取付済)	1
△3	マグネットストッパー(取付済)	1
△4	マグネットストッパー受座	1
▲5	ソフトクローズ(取付済)	1
▲6	ソフトクローズ受座	1

△：内蔵マグネットストッパー付きを選択された場合のみとなります。

▲：ソフトクローズ付きを選択された場合のみとなります。

## 《枠》

番号	名称	数量
7	枠本体 3方枠(縦枠2、上枠1)	1
8	ラッチ受け(取付済)	1
9	戸当たり(同梱)	縦用2 横用1
10	枠組立てビス φ4.0×50	4
11	枠取付ビス φ4.0×50	12(14)

※上記数量は必要数量です。ビスは上記数量より多い場合があります。

## 《把手》

番号	名称	数量
12	把手座	1
13	レバーハンドル	1

## 《丁番》

番号	名称	数量
14	丁番セット(下図参照)	1

## 《その他》

番号	名称	数量
15	組立設置説明書(本紙)・取扱説明書 ※取扱説明書は必ずお客様にお渡しください。	各1

※沓摺・床見切をされる場合は別途現場にて手配してください。

※オプションの戸当り・ドアダンパーをご購入の場合は、部品箱の中に同梱しております。

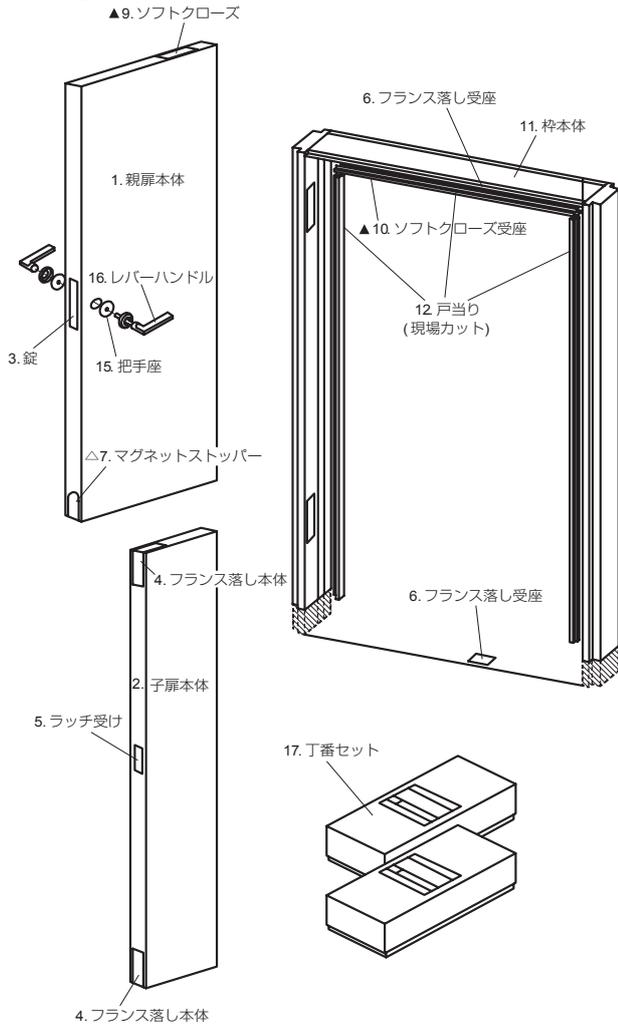
※ ( ) の数量はH2401~2700までの特注の場合

## 《丁番セット明細》

部品	丁番本体		ネジカバー	堀込加工 テンプレート	十字穴付皿タッピン ビスφ5×20	六角棒スパナ 呼び3	皿小ネジ M5×20 (2個/袋)
				扉側ネジカバー 枠側ネジカバー			
個数	2個セット	2個	4個(2種類×2個)×2袋	1枚	4本×2袋	1本	2袋
	3個セット	3個	4個(2種類×2個)×3袋	1枚	4本×3袋	1本	3袋

※ H ≤ 2400は2個セット、H > 2400 (特注品) は3個セット

## ＜親子ドア＞



床に埋め込まない場合は納まりに合わせて現場カットしてください。  
※ イラストはH2400以下のものです。

- ※ 沓摺・床見切をされる場合は別途現場にて手配してください。
- ※ オプションの戸当たり・ドアダンパーをご購入の場合は、部品箱の中に同梱しております。
- ※ ( ) の数量はH2401～2700までの特注の場合

## 《丁番セット明細》

部品	丁番本体		ネジカバー	堀込加工 テンプレート	十字穴付皿タッピン ビスφ5×20	六角棒スパナ 呼び3	皿小ネジ M5×20 (2個/袋)
	個数	2個セット	2個	4個(2種類×2個)×2袋	1枚	4本×2袋	1本
	3個セット	3個	4個(2種類×2個)×3袋	1枚	4本×3袋	1本	3袋

※ H ≤ 2400は2個セット、H > 2400 (特注品) は3個セット

## 《扉》

番号	名称	数量
1	親扉本体	1
2	子扉本体	1
3	錠(取付済)	1
4	フランス落とし本体(取付済)	2
5	ラッチ受け(取付済)	1
6	フランス落とし受座	2
△7	マグネットストッパー(取付済)	1
△8	マグネットストッパー受座	1
▲9	ソフトクローズ(取付済)	1
▲10	ソフトクローズ受座	1

△：内蔵マグネットストッパー付きを選択された場合のみとなります。  
▲：ソフトクローズ付きを選択された場合のみとなります。

## 《枠》

番号	名称	数量
11	枠本体 3方枠(縦枠2、上枠1)	1
12	戸当たり(同梱)	縦用2 横用1
13	枠組立てビス φ4.0×50	4
14	枠取付ビス φ4.0×50	12(14)

※ 上記数量は必要数量です。ビスは上記数量より多い場合があります。

## 《把手》

番号	名称	数量
15	把手座	1
16	レバーハンドル	1

## 《丁番》

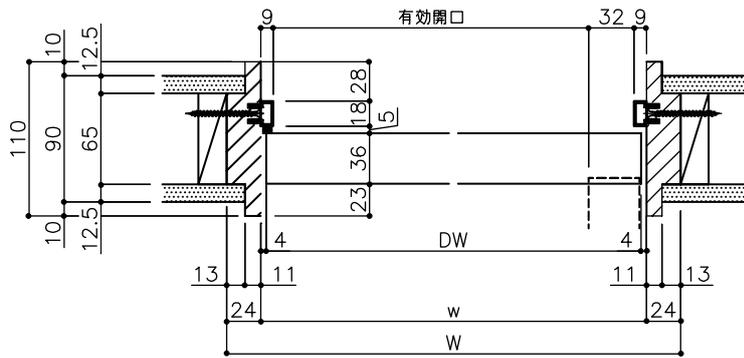
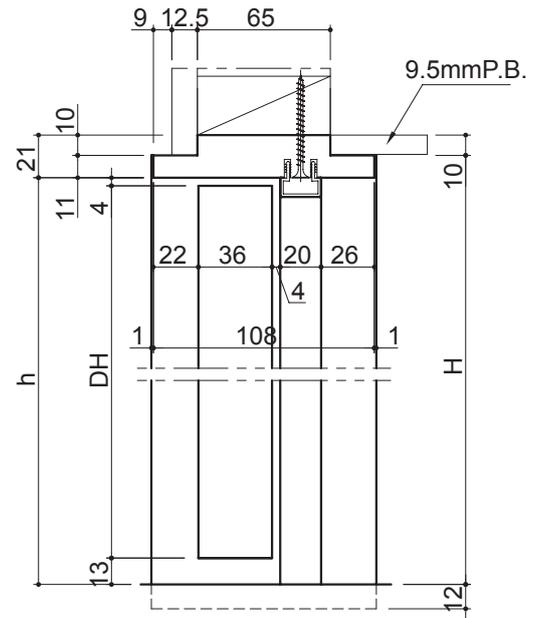
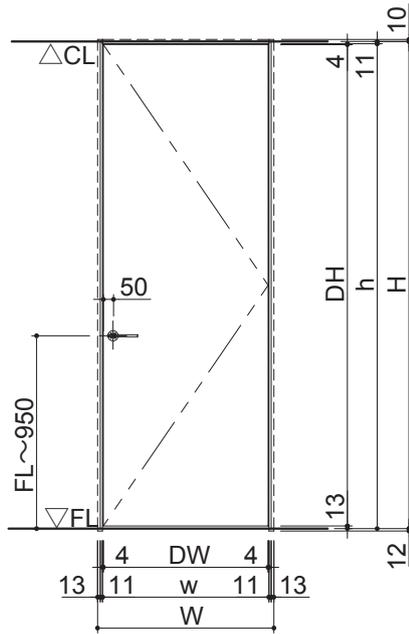
番号	名称	数量
17	丁番セット(下図参照)	2

## 《その他》

番号	名称	数量
18	組立設置説明書(本紙)・取扱説明書 ※ 取扱説明書は必ずお客様にお渡しください。	各1

## 2 寸法図

片開きドア



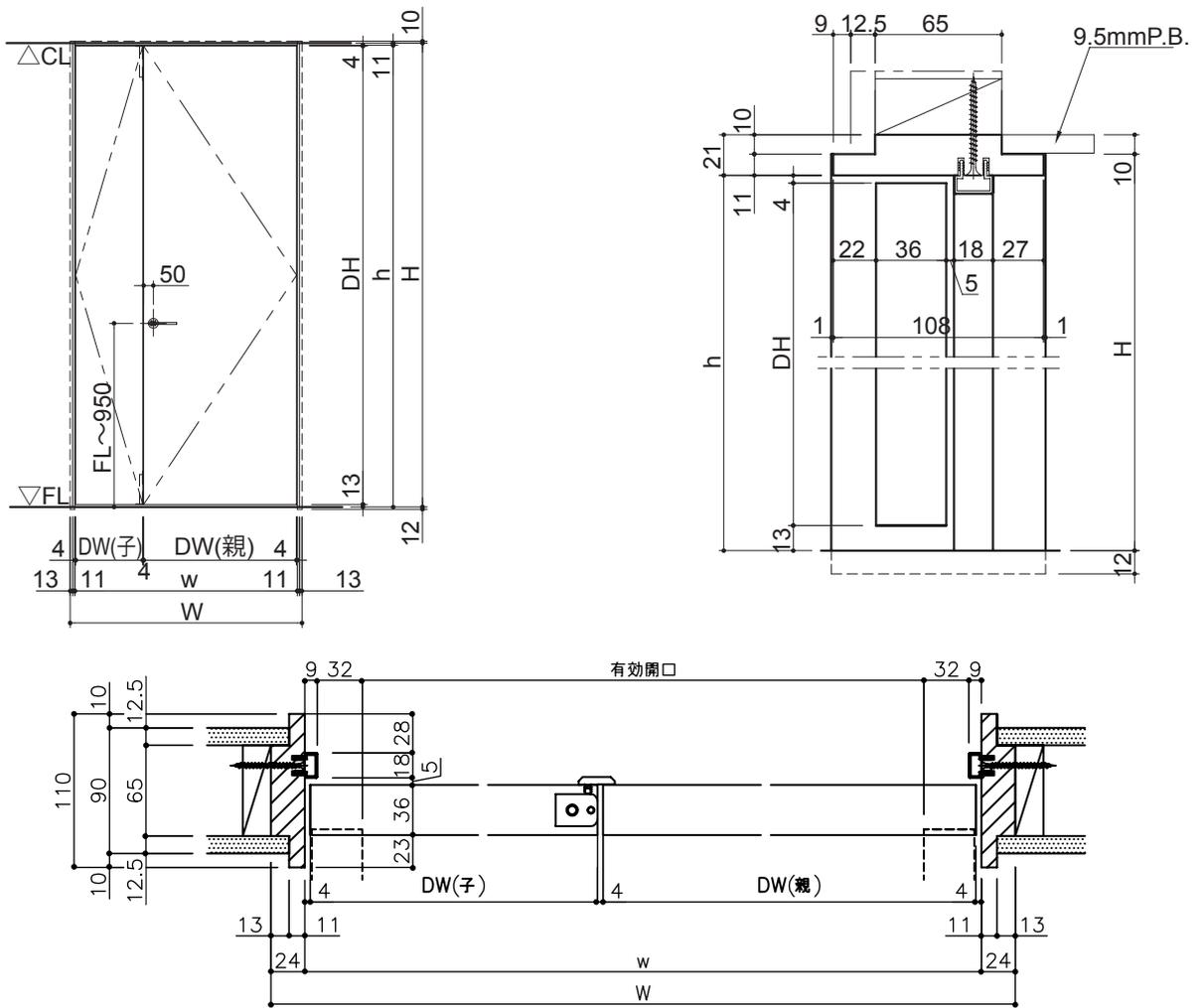
W	H	アンダーカット 寸法	建具寸法 DW × DH	枠内寸法 w × h	枠外寸法 W × H+22	有効開口W
875	2100	13	819 × 2072	827 × 2089	875 × 2122	777
	2400		819 × 2372	827 × 2389	875 × 2422	
850	2100		794 × 2072	802 × 2089	850 × 2122	752
	2400		794 × 2372	802 × 2389	850 × 2422	
825	2100		769 × 2072	777 × 2089	825 × 2122	727
	2400		769 × 2372	777 × 2389	825 × 2422	
780	2100		724 × 2072	732 × 2089	780 × 2122	682
	2400		724 × 2372	732 × 2389	780 × 2422	
755	2100		699 × 2072	707 × 2089	755 × 2122	657
	2400		699 × 2372	707 × 2389	755 × 2422	
735	2100		679 × 2072	687 × 2089	735 × 2122	637
	2400		679 × 2372	687 × 2389	735 × 2422	
650	2100		594 × 2072	602 × 2089	650 × 2122	552
	2400		594 × 2372	602 × 2389	650 × 2422	
875	2700		819 × 2672	827 × 2689	875 × 2722	777
850			794 × 2672	802 × 2689	850 × 2722	752
825		769 × 2672	777 × 2689	825 × 2722	727	
780		724 × 2672	732 × 2689	780 × 2722	682	
755		699 × 2672	707 × 2689	755 × 2722	657	
735		679 × 2672	687 × 2689	735 × 2722	637	
650		594 × 2672	602 × 2689	650 × 2722	552	

※枠見込み巾は110のみとなります。

※マグネットストッパー付き、ソフトクローズ付き、マグネットストッパーおよびソフトクローズ付き、または両方共無しの4種類の設定があります。

※H2401~2700mmは特注扱いとなります。

# 親子ドア



W	H	アンダーカット 寸法	建具寸法(親) DW × DH	建具寸法(子) DW × DH	枠内寸法 w × h	枠外寸法 W × H+22	有効開口W
1190	2100	13	794 × 2072	336 × 2072	1142 × 2089	1190 × 2122	1060
	2400		794 × 2372	336 × 2372	1142 × 2389	1190 × 2422	
	2700		794 × 2672	336 × 2672	1142 × 2689	1190 × 2722	

※枠見込み巾は110のみとなります。

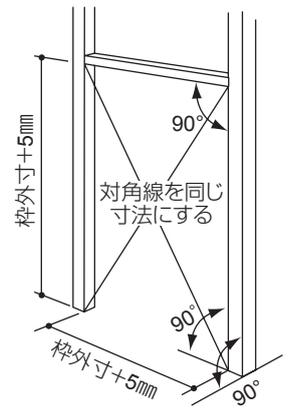
※マグネットストッパー付き、ソフトクローズ付き、マグネットストッパーおよびソフトクローズ付き、または両方共無しの4種類の設定があります。

※H2401~2700mmは特注扱いとなります。

### 3 準備

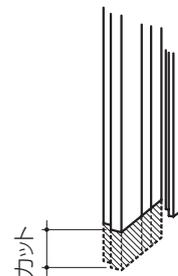
- 梱包を開けて部品を確認してください。
- 開口部の幅・高さの寸法を十分に確保してください。
- 下枠・沓摺は必要な場合は現場手配ください。
- 柱の垂直、床・まぐさの水平を、下げ振り・水準器等でよく確認してください。垂直、水平がでていない場合、下記の原因となります。
- 枠の固定下地は扉重量が十分耐えうる構造としてください。  
吊元側は補強桟木をダブルにしてください。扉の重みに壁が耐えられず、建具が床をする場合があります。

図のようなことがあった場合、扉が閉まらないことがあります。

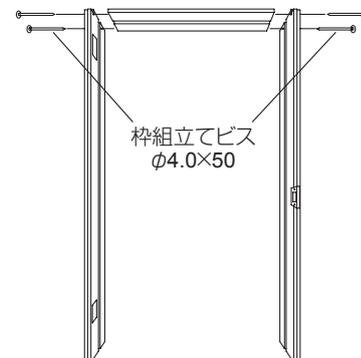


### 4 施工の前に

- 縦枠は標準H + 12mmとなります。
- 床納めに応じて現場にて下端をカットしてください。
- ※床後貼りの場合は、下端をカットせず、床下から施工するする場合があります。



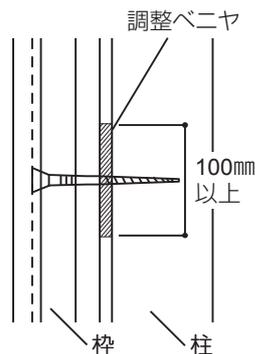
- 枠を組立ててください。
- ※枠組立てビスをご使用ください。
- ※縦枠と上枠にズレがないことを確認してください。



## 5 施工手順

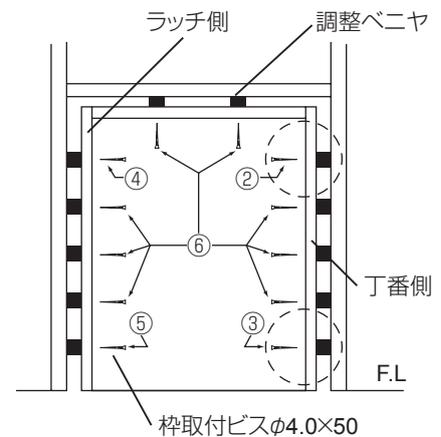
### 《開口部への枠の取付け》

- ① 枠を固定する際は、枠取付ビスの部分に木工ボンド（現場手配）を塗った調整ベニヤ（幅＝柱幅程度 × 高さ＝100mm以上）を入れてください。



手順②③④⑤⑥部分の調整ベニヤは左図のように入れてください。

- ② 枠を開口部にはめこんで丁番側の枠の上側丁番ベース中央部の戸当り溝を枠取付ビスで仮固定してください。
- ③ 下げ振り等を使って垂直をだしてから、丁番側の枠の下側丁番ベース中央部の戸当り溝を枠取付ビスで仮固定してください。
- ④ 水準器等で上枠の水平を見ながらラッチ側の枠の上部を枠取付ビスで仮固定してください。
- ⑤ 下げ振り等を使って垂直をだしてから、ラッチ側の枠の下側を枠取付ビスで仮固定してください。



- 丁番の調整はあくまで微調整ですので枠の建付けを確認し、しっかりと施行してください。
- 調整ベニヤを入れないと、枠がぐらつき、丁番が破損したり、壁と枠の間にスキマが発生する恐れがあります。

- ⑥ 調整ベニヤを入れて、枠の前後、左右のたわみがないことを確認後、仮固定したビスおよび残りの枠取付ビスで本固定してください。



枠の水平・垂直を必ず確認してから取付けてください。  
扉が閉まらない原因となります。



## 6 戸当りの取付け

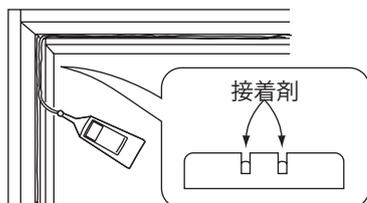
戸当りを枠のサイズにあわせてカットし、ドア枠に接着してください。

※必ず接着剤を使用してください。

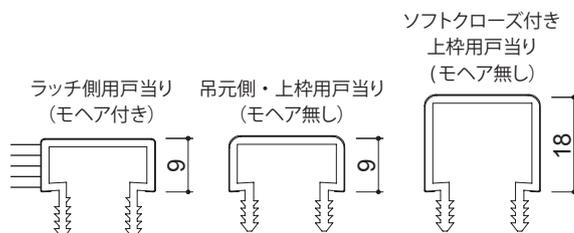
戸当りは必ず縦勝ちで施工してください。



枠溝に縦2本接着剤を塗布してください。



- ・片開きドア用の戸当りは、ラッチ側用と吊元側用・上枠用戸当りで断面が異なります。
- ・ソフトクローズ付きの場合は、上枠用戸当りの断面が異なります。



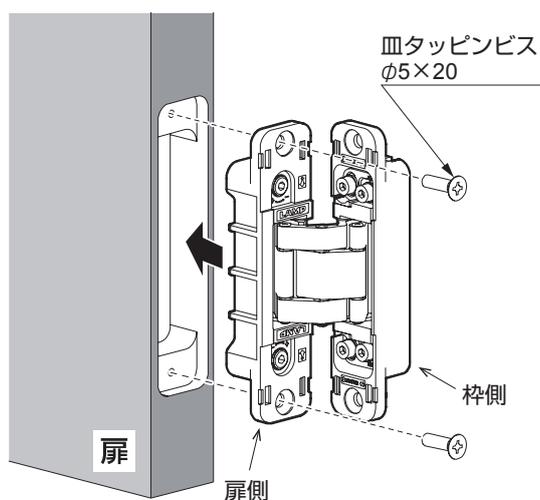
❗ 吊元側にモヘア付戸当りを取付ると、開閉に支障をきたしますので、取付る位置にご注意下さい。



- 接着剤がまんべんなく行き渡るよう、上図のように塗布してください。
- 接着剤の量が少ないと扉の開閉時に戸当りが外れる恐れがあります。
- 戸当りを固定する接着剤は、木材同士を接着するものではなく、樹脂と木材を接着するものを使用してください。

## 7 丁番の扉への取付け

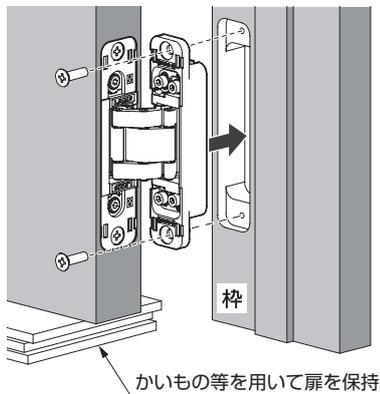
皿タッピンビスで建具側に丁番を取付けてください。



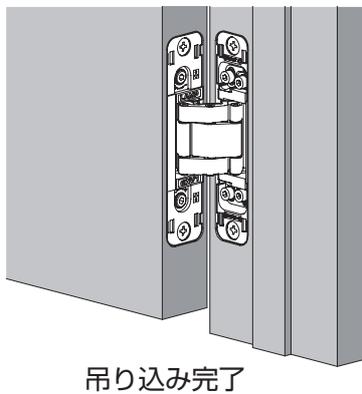
上用と下用の区別はありませんが、扉側と枠側の取付け向きを間違えないようにしてください。

## 8 扉の吊り込み

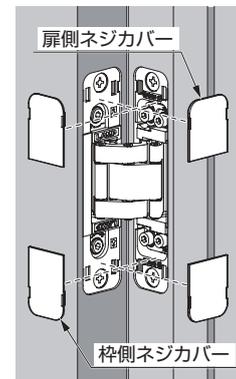
①皿小ネジ (M5×20) を使用し、  
枠側に丁番を取付けてください。



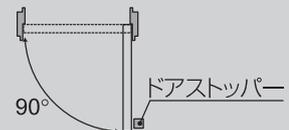
②吊込完了



③扉側・枠側それぞれにネジ  
カバーを取付けてください。



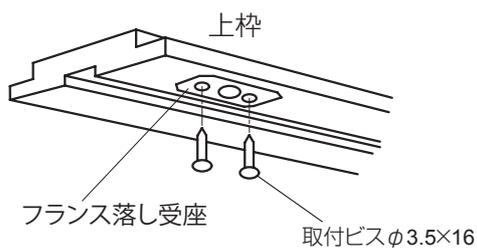
扉が90°の位置に止まるようドアストッパー (内蔵マグネット  
ストッパー又は別売品) を使用してください。枠および金具  
破損の原因となります。



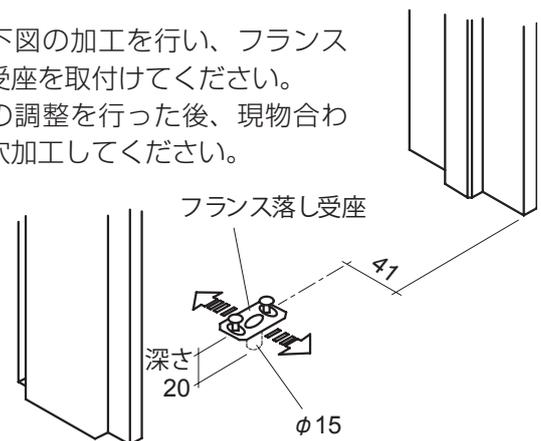
皿小ネジを締め込む場合、電動ドライバーは使用せず、必ず、手回しドライバーを使用してください。  
電動ドライバーを使用すると金具破損の原因となります。

## 9 フランス落とし受座の取付け

上枠にフランス落とし受座を取付けてください。



床に下図の加工を行い、フランス  
落とし受座を取付けてください。  
丁番の調整を行った後、現物合わせ  
で穴加工してください。



## 10 レバーの取付け

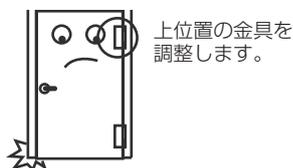
把手座とレバーハンドルを取付けてください。  
取付方法は把手セットに同梱の取付説明書をご覧ください。

## 11 各部の調整

扉の調整は、扉を吊った状態で扉金具（上・下）の調整部分に六角棒スパナ（同梱品）を差し込み、調整を行います。

《上下調整の方法》（上下調整量 上方向：2.5mm 下方向：2.5mm）

- ドアの下部が床に当たるとき
- ドアの上部が天井に当たるとき



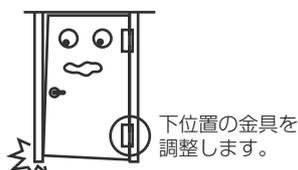
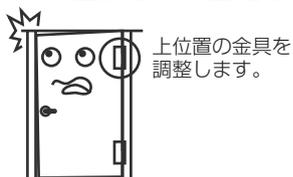
① 上用丁番、下用丁番の上下調整ネジを半~1回転分緩めます。

② 扉を最適位置にした状態で、ネジを締め込みます。

※扉の下にかいもの等を用いて扉を保持しながら作業してください。

《左右調整の方法》（左右調整量 吊元側方向：2mm 戸先側方向：2mm）

- ドアの上部が枠に当たるとき
- ドアの下部が枠に当たるとき

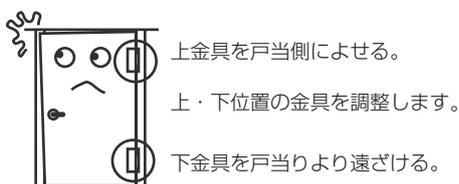


① ネジ（1つの丁番に2ヶ所）を回すことで扉を動かして調整します。

（右に回すと枠と扉のすきまが広がります。）

《前後調整の方法》（前後調整量 前方向：1mm 後方向：1mm）

- ドアの下部は戸当りに当たっているが、上部が当たっていないとき



① 上用丁番、下用丁番の前後調整ネジを、半~1回転分緩めます。

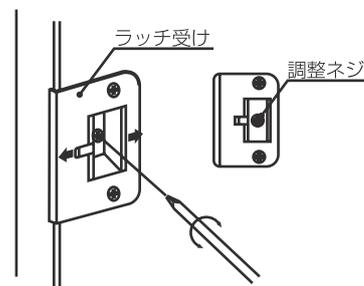
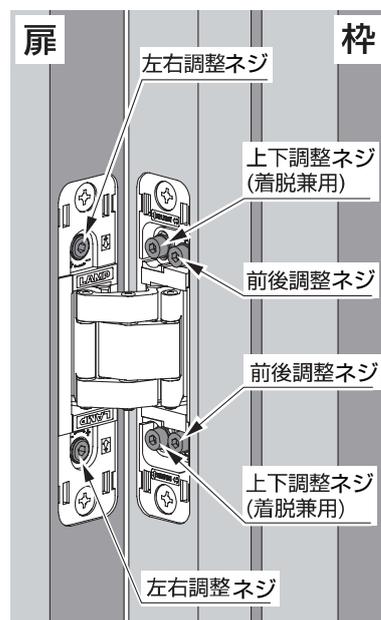
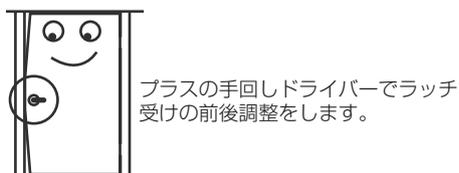
② 扉を最適位置にした状態で、ネジを締め込みます。

※扉の下にかいもの等を用いて扉を保持しながら作業してください。

《ラッチ受け調整の方法》（前後調整量 前方向：2mm 後方向：2mm）

- ラッチがラッチ受けに入らないとき

- ドアがガタつくとき



- 【左右調整の場合】 2つのネジを少しずつ同じ量だけ回してください。（片方だけ回し続けると、丁番が破損するおそれがあります）
- 【左右調整の場合】 調整範囲は±2mmです。（調整ネジを右に回す時はそれ以上に動きますが、部品がせり出す為、ネジカバーがはまらなくなります。更に回し続けると扉が外れてしまいます）
- 調整は必ず手回しドライバーを使用してください。
- 【上下・前後調整の場合】 調整の際に上下・前後調整ネジを緩めすぎて外さないでください。（扉が脱落して、ケガをするおそれがあります）

## 12 埋込ソフトクローズ受座の取付け

### ■埋込ソフトクローズ付きの場合

埋込ソフトクローズの受座は、製品に同梱されている取扱説明書をご確認頂き、手順通り取付けおよび調整を行ってください。

## 13 マグネットストッパー受座の取付け

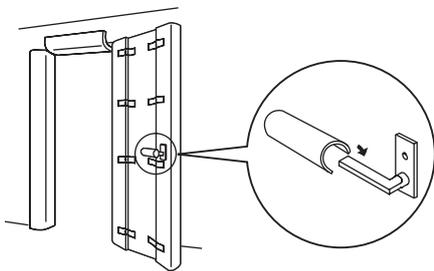
### ■内蔵マグネットストッパー付きの場合

内蔵マグネットストッパーの受座の取付は、マグネットストッパー受座に同梱されている取付説明書をご確認ください。

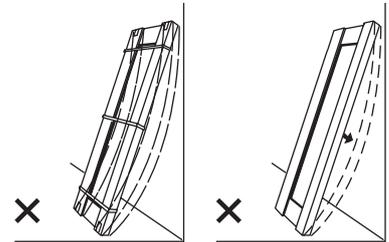
取付説明書に従い、マグネットストッパー受座を正しく取付けてください。

## 14 養生

工事が完成するまで扉・枠を養生材などで養生してください。その際、養生テープを枠・建具に直貼り使用すると、表面シートが剥がれる事がありますので、直接貼らないようにしてください。金具は布・ミラーマットなどで養生してください。

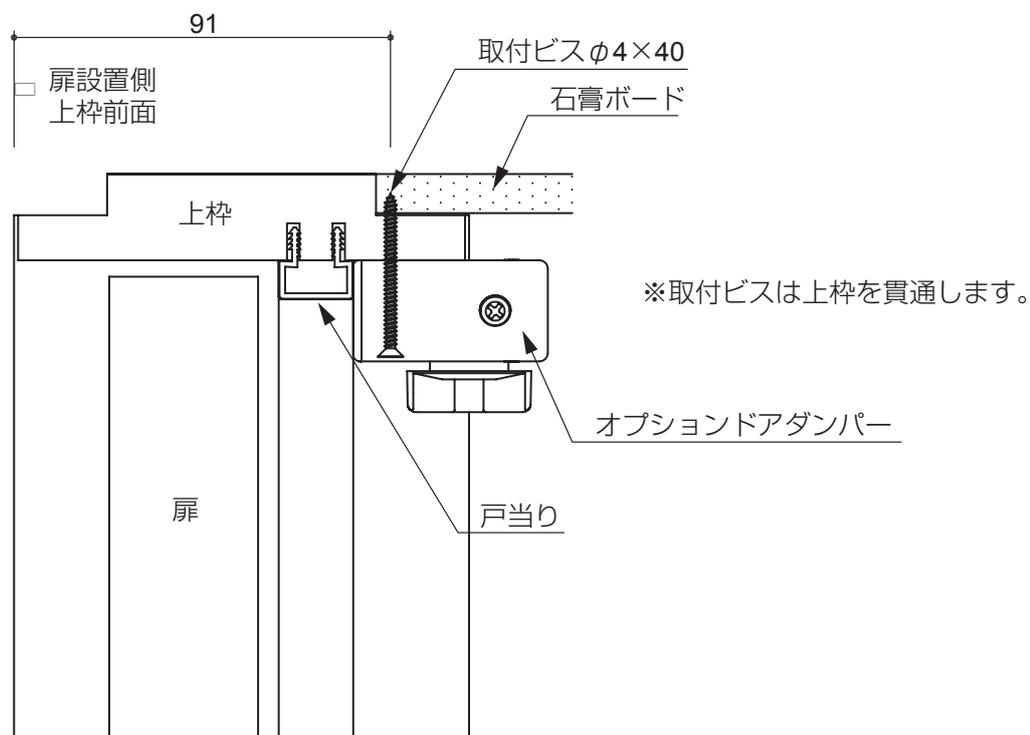


※扉は壁に立てかけて保管しないでください。反りの原因になります。

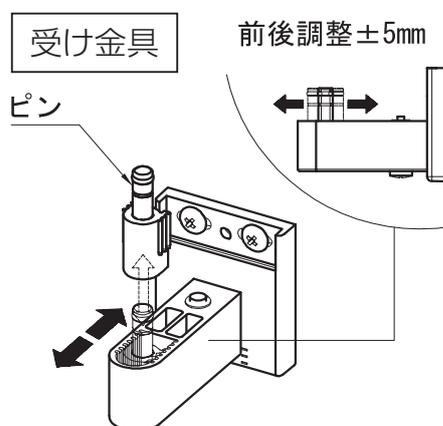


## 15 オプションドアダンパー取付けビス芯位置

- 扉設置側の上枠前面より、薄枠ノッポ：91mmの箇所がドアダンパー取付けビス芯位置になります。
- 戸当りにぴったり寄せて取付けてください。



受け金具はピンの移動により、前後に±5mm調整ができます。



# miratap

株式会社 ミラタップ miratap inc.

- お客様相談センター 受付時間はホームページにて最新情報をご確認ください。  
<https://www.miratap.co.jp>  
TEL: 0120-468-838 FAX: 0120-382-096

